

農村整備事業<公共>

【令和5年度予算額 7,234 (7,066) 百万円】
（令和4年度補正予算額 1,431百万円）

<対策のポイント>

老朽化の進行や災害への脆弱性が顕在化している農村地域のインフラの持続性を確保するとともに、地方移住への関心が高まっている機を捉えて農村の活性化を図るため、集落排水施設や農道等の再編・強靱化、高度化など、農村に人が安心して住み続けられる条件の整備を推進します。

<事業目標>

「小さな拠点」の形成の推進、生活インフラ等の確保

<事業の内容>

1. 農業集落排水施設整備事業

農業集落排水施設のうち、大規模施設や被災リスクのある施設の強靱化、維持管理の効率化等に資する施設の高度化を支援します。
(このほか、国内資源である農業集落排水汚泥の農地還元を推進するために必要な調査・調整、技術的検討及び計画策定を支援します。)

2. 農道・集落道整備事業

農道・集落道のうち、基幹的な農道、避難等に必要となる農道・集落道、老朽化等により被害が生じるおそれがある跨道橋・跨線橋等の強靱化、農産物の輸送コストの削減等に資する拡幅等の高度化を支援します。

3. 営農飲雑用水施設整備事業

営農飲雑用水施設のうち、大規模施設や被災リスクのある施設の強靱化、生産性の向上や6次産業化等に資する施設の高度化を支援します。

4. 地域資源利活用施設整備事業

農業水利施設等への電力供給や災害時の非常用電源となる地域資源利活用施設の強靱化を支援します。

5. 集落防災安全施設整備事業

災害による被災時に家屋や公共施設等に被害が生じるおそれのある集落防災安全施設の強靱化を支援します。

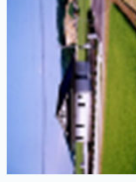
<事業の流れ>



※下線部は拡充内容
(令和5年度当初)

<事業イメージ>

農村地域の生活に不可欠な農村インフラ



農業集落排水施設



農道・集落道



営農飲雑用水施設



地域資源利活用施設
(太陽光発電施設)



集落防災安全施設
(土砂崩壊防止施設)

農村インフラの高度化

重要な農村インフラの点検診断、計画策定、耐震・浸水・停電対策、保全対策、更新、撤去等

農村インフラの高度化
生産性の向上、生産コストの削減、維持管理の効率化等に資する施設の計画策定、整備等



施設の再編・コンパクト化により維持管理・更新コストを低減

農村整備事業 計画策定等事業（農業集落排水汚泥農地還元推進事業）（R5拡充）

- 農業集落排水施設から発生する汚泥は全汚泥発生量の約5割を肥料等として再生利用し資源循環を推進。
- みどりの食料システム戦略の推進の観点から、国内資源である汚泥の利用の更なる拡大が必要。
- このため、農業集落排水汚泥資源の農地への還元を推進するために必要な調査・調整、技術的検討、計画策定を事業メニューに追加し、支援。

実施内容

農村整備事業のうち計画策定等事業
農業集落排水汚泥農地還元推進事業（拡充）

○実施内容

農業集落排水汚泥資源の農地への還元を推進
するために必要な調査・調整、技術的検討、計
画策定

○実施要件

- ・ 農業集落排水汚泥資源の農地還元に取り組んでいる又は取り組む予定であること
- ・ 当該事業費が200万円以上であること
- ・ 事業の完了後は、資源循環促進計画を点検し、必要に応じて見直すこと

○実施主体

都道府県、市町村、土地改良区等

○補助率 定額

<事業対象範囲（イメージ）>



国内資源である汚泥の利用拡大の推進、輸入原料や化石燃料を
原料とした化学肥料の使用量の低減

※農業集落排水施設、資源循環施設の整備・改築は 農村整備事業（農業集落排水施設整備事業）等で実施可能。